

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	堺市	代表者名	永藤 英機
担当者部署	ICTイノベーション推進室	連絡先電話番号	072-228-7264
担当者役職	一般	担当者氏名	神内 ともみ
住所	590-0078 大阪府堺市南瓦町3-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	テキスト作成にあたり、本市からの要望に快くご対応いただいた。自治体で実際に行われた事例を交えながら研修を進めていただけただけでなく、受講生の業務におけるデジタル活用に関する質問にも臨機応変にご回答いただいた。また、一般的に抵抗感のある「デジタル」について、小さな改革からやってみることが大切であることをご説明いただき、抵抗感を少なくするようお話しいただいた。
アドバイザーへの要望事項	柔軟にご対応いただき、ありがとうございました。あえて申しあげれば、受講者が今後DXに取り組むきっかけになる行動や考え方を具体的にイメージできるものを示していただければ、なおありがたかったです。今後も業務改善にデジタル活用を促すよう職員のICTリテラシー向上に努めていきます。関連事業を進めていく中でお力添えいただきたい事が生じた場合は、ご相談させていただきます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月16日	9時15分	17時25分	95	395
3-2. 派遣場所	会場名	堺市役所		最寄駅	—
	所在地	堺市堺区南瓦町3-1		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	27人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	職員が業務改善や課題解決を実際に行うために、どのようなアプローチで行っていくのか、どのような手法があるのか等を知ってもらうための研修実施が求められている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	今回の研修を受講することで、職員が実際に業務改善や課題解決を行う際に、業務の見える化・見直しを行った結果について、実際にDXに結びつけるためのヒントを得てもらう。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	前回までの支援内容をふまえて業務改善におけるデジタル活用について研修を実施いただいた。また、研修の内容だけでなく、受講者の業務におけるデジタル活用に関する質問等にも回答いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	なぜDXが求められるのか、どのように業務改善を進めていけばよいのか、業務改善におけるデジタル活用の基礎を学ぶことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 前回までの支援いただいた内容をふまえて作成いただいたテキストを中心に研修を実施いただいた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回研修に参加できなかった職員に対しても研修内容の周知を行う必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の研修が、業務改善を行う上でのきっかけとなったか。なった場合は、どのような業務についてか。デジタル活用について今後知りたいことがあるかについてアンケートを行った。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	研修を体系化し、継続的に職員の育成を実施していく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

